マイルストーン開示に係る事業計画の修正について
（平成 25 年 3 月期～平成 27 年 3 月期）

平成 25 年 4 月 15 日

株式会社ジャパン･ティッシュ･エンジニアリング　（コード番号：７７７４　ＪＱ）
（ＵＲＬ　http://www.jpte.co.jp ）
問 合 せ 先　専務取締役　大須賀俊裕
取締役経営管理部長　大 林 正 人　ＴＥＬ：(0533) 66-2020

平成 25 年 4 月 15 日付当社「業績予想の修正に関するお知らせ」にもとづき、マイルストーン開示に係る事業計画（平成 25 年 3 月期～平成 27 年 3 月期）における該当箇所を、以下のとおり修正します。

１．今後の業績目標（平成 25 年 3 月期～平成 27 年 3 月期）

平成 25 年 3 月期の計画を、修正します。平成 26 年 3 月期ならびに平成 27 年 3 月期の目標に変更はありません。

【修正前】

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成 25 年 3 月期（計画）	643	-1,066	-1,049	-1,053
平成 26 年 3 月期（目標）	1,392	-647	-634	-638
平成 27 年 3 月期（目標）	2,124	-305	-284	-288

【修正後】

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成 25 年 3 月期（計画）	563	-1,103	-1,073	-1,077
平成 26 年 3 月期（目標）	1,392	-647	-634	-638
平成 27 年 3 月期（目標）	2,124	-305	-284	-288

【修正の理由】

平成 25 年 3 月期の売上高予想の内訳は、次のとおりです。　（単位：百万円）

事業セグメント	内訳	修正前売上高	修正後売上高
再生医療製品事業	自家培養表皮ジェイス	473	383
	自家培養軟骨ジャック	0	0
	自家培養角膜上皮（受託）	110	99
	その他	0	6
研究開発支援事業	ラボサイトシリーズ	60	74
合計		643	563

第 4 四半期累計期間の売上高が、計画に対して未達（達成率：約 88%）であったため、通期売上高を 643 百万円から 563 百万円（前期比：約 119%）に修正しました。第 4 四半期は、自家培養表皮ジェイスにおいてご高齢の患者さまに関する注文が過去実績に比べて多く、出荷前製造中止率が 50%を超えたことが、売上高修正の主たる理由です。

２．各事業年度の計画達成のための前提条件に係る事項

平成 25 年 3 月 13 日「自家培養軟骨ジャック®：保険収載のお知らせ」および平成 25 年 4 月 11 日「自家培養軟骨ジャック®：保険適用に関する留意事項について」で開示したとおり、当社自家培養軟骨ジャックが平成 25 年 4 月 1 日付で保険適用となることが了承されました。今後、日本整形外科学会作成の施設基準・実施医基準に従い、医療機関と密に連携をとりながらジャックの普及に努めます。平成 25 年 5 月に開示を予定する中期事業計画において、前提条件等を報告します。

３．各パイプラインに係る開発計画

平成 25 年 1 月 30 日付「平成 25 年 3 月期 第 3 四半期マイルストーン開示（当社事業計画の進捗状況等について）」で発表した開発計画に関して、変更はありません。次の開発計画は平成 25 年 5 月開示を予定しています。

以上

本開示資料は、投資者に対する情報提供を目的として将来の事業計画等を記載したものであって、投資勧誘を目的としたものではありません。当社の事業計画に対する評価及び投資に関する決定は、投資者ご自身の判断において行われるようお願いいたします。
また、当社は、事業計画に関する業績目標その他の事項の実現･達成等に関しその蓋然性を如何なる意味においても保証するものではなく、その実現･達成等に関して一切責任を負うものではありません。
本開示資料に記載されている将来に係わる一切の記述内容（事業計画に関する業績目標も含みますがそれに限られません。）は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の判断に基づくものであり、将来の経済環境の変化等を含む事業計画の前提条件に変動が生じた場合その他様々な要因の変化により、実際の事業の状態･業績等は影響を受けることが予想され、本開示資料の記載内容と大きく異なる可能性があります。